

速度取締り指針 (坂出警察署)

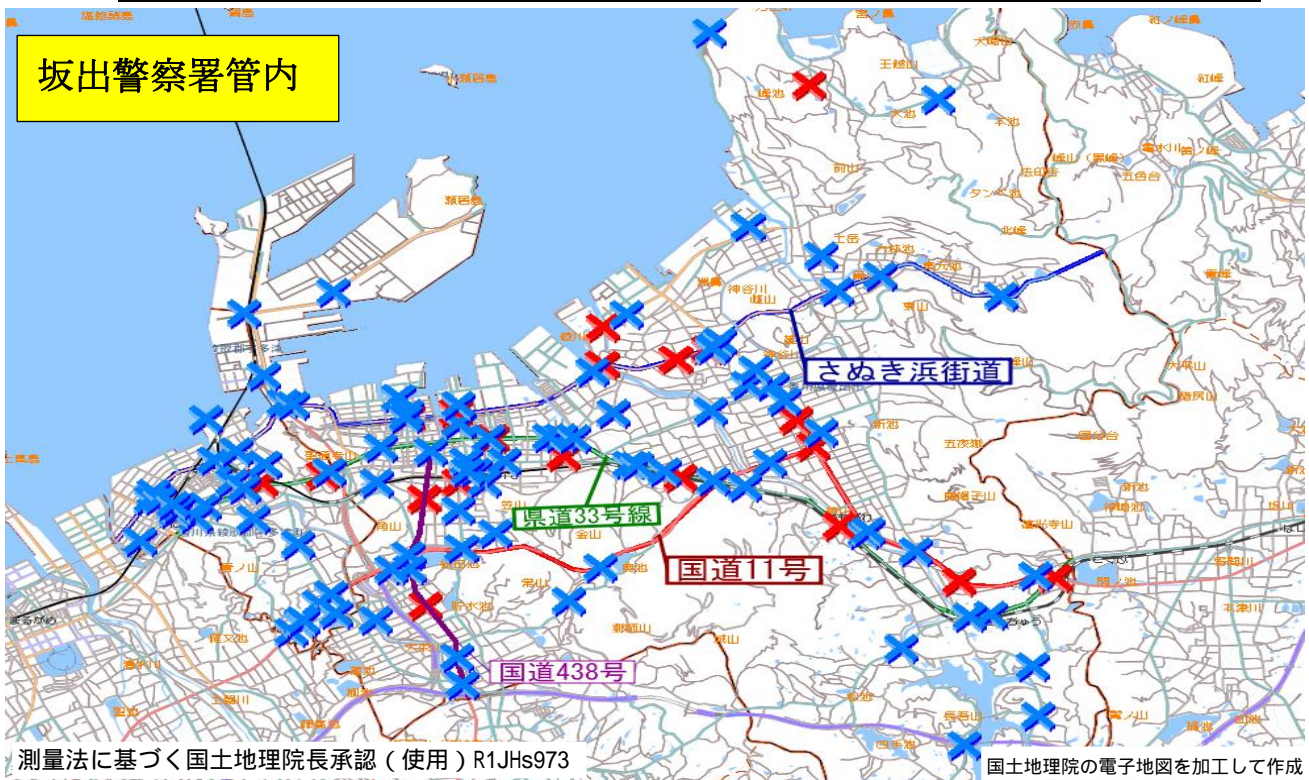
速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	区 間	規制速度
国道 11 号	6:00～20:00	府中町～宇多津町 (下記地図赤色)	60 キロ
国道 438 号	6:00～20:00	川津町地区 (下記地図紫色)	50 キロ
さぬき浜街道	6:00～20:00	青海町～宇多津町 (下記地図青色)	50 キロ

ただし、重点以外の路線、時間帯であっても、速度違反取締りを実施することがあります。

可搬式速度取締り重点

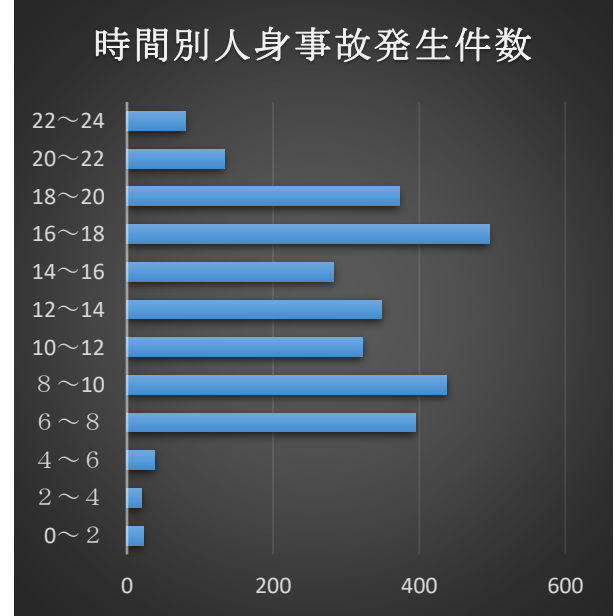
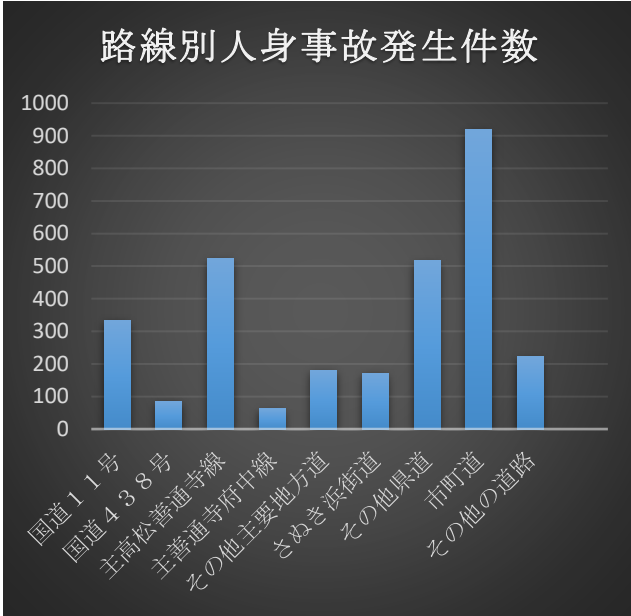
重点路線	重点時間帯	区 間	規制速度
宇多津町道	6:00～18:00	宇多津北小学校南側	30 キロ
坂出市道	6:00～18:00	学園通り	40 キロ
さぬき浜街道	18:00～24:00	さぬき浜街道	50 キロ



×印は、平成 28 年から令和 2 年までの交通死亡事故発生地点
 ×印は、平成 28 年から令和 2 年までの交通重傷事故発生地点

坂出警察署管内における交通実態

● 路線別・時間別交通事故発生状況（坂出署管内過去5年の人身事故）



- ◆ 坂出警察署管内では、6時から20時までの時間帯に交通事故が多発している。
- ◆ 人身事故の約6割が、国道11号を含む国道及び主要地方道で発生している。
- ◆ 市町道（いわゆる生活道）での事故も多発傾向にある。
- ◆ 交通死亡事故、重傷事故の事故原因の一つとして速度超過が考えられる。

- 国道11号では、平成28年に2件、平成29年に1件の交通死亡事故が発生しているほか、人身事故・物損交通事故の発生も多い。
- 国道438号沿線は、拡幅工事延伸に伴い、朝の通勤・通学時間帯の交通量が多い時間帯を中心に、速度超過の車両が認められる。
- さぬき浜街道は、坂出警察署管内では、平成28年に1件・平成29年に2件、平成30年に1件、令和元年に1件、令和2年に1件の交通死亡事故が連続発生している。
- 県道33号線（主要地方道高松善通寺線）については、過去5年間の間に4件の交通死亡事故が発生しており、住宅地・商業地が密集しており、車両の出入りも激しいことから白バイの機動力を駆使して取締りを強化している。
- 宇多津北小学校南側町道については、住宅密集地区を走る生活道路であり、ここ数年の取締り強化により高速度で通行する車両は減少傾向にあるものの、登下校時間帯を中心に小学生の通行量が多いにもかかわらず、未だ危険な運転を敢行する車両も散見されることから引き続き取締りを強化する。
- 坂出市道（通称学園通り）については、高校、中学校、小学校が密集する地区を走る片側1車線の道路で、四輪×自転車の事故が多発しており、平成30年には死亡事故も1件発生している。

取締り要望等

- 国道 11 号の加茂町、金山トンネル付近については出通勤時間帯の速度違反の取締り要望が多数ある。
- さぬき浜街道については、五色台トンネル出入口及び青海町付近の速度違反の取締り要望がある。
- 生活道での著しい速度違反に対する可搬式オービスによる取締り要望がある。
- JR 坂出駅付近及び JR 宇多津駅付近において、児童・生徒の安全確保のため、登下校時間帯の歩行者妨害に対する取締り要望がある。
- 坂出市西大浜地区一帯の駐車違反取締り要望がある。
- 主要幹線道路でのあおり運転に対する取締り要望がある。

その他の交通指導取締り要点

- 夜間の幹線道路を対象とした大型検問を実施し、無免許運転・飲酒運転等の悪質違反者の取締りを強化している。
- 交差点事故抑止のため、交差点関連違反（横断歩行者妨害、信号無視、一時不停止等）の取締りを強化している。
- 小学校等学校周辺道路においては、白バイ、パトカーによるパトロール、警察官の交通監視等の警戒活動を行っているほか、可搬式オービスによる速度取締りを実施している。
- 大型車両の飲食に伴う迷惑駐車に対し、駐車監視員を投入する等取締りを強化している。
- 迷惑性の高い旧車會、暴走族対策として、不正改造車両を押収し、運輸支局と連携しての整備命令を発令して違反箇所の改善及び事件化を図っている。